

1 中国地域の研究開発課題名及び研究代表者等

【地域 ICT 振興型研究開発】

課題名	無線ネットワークと携帯情報端末を活用した地域情報を共有する被災情報提供システムの開発
研究代表者	松野 浩嗣 (山口大学大学院理工学研究科)
研究分担者	藤川 昌浩 (有限会社デジタル・マイスター) 亀川 誠 (有限会社デジタル・マイスター) 松本 佳昭 (山口県産業技術センター) 吉木 大司 (山口県産業技術センター) 森 信彰 (山口県産業技術センター) 重安 哲也 (県立広島大学) 森岡 仁志 (ルート株式会社) 幸田 三広 (大島商船高等専門学校)
概要	適切に地域情報を伝達・共有するため、集落分布や公民館等の施設の配置、地形や障害物等を考慮して、最適な無線ネットワーク設計を行うソフトウェアを開発する。運用面では、気象庁などからの確定情報と地域住民からの口コミ情報を統合・分析して、適切な避難指示等、効果的な情報伝達・共有ができるシステムを開発する。同時に、2つのモデル地区の住民と協働し、平常時のコミュニティ活動に役立つ支援システムを開発する。
研究期間	2年

課題名	認知症ケアのための地域医療支援 ICT システムの開発
研究代表者	山口 修平 (島根大学医学部)
研究分担者	塩飽 邦憲 (島根大学医学部) 小野田 慶一 (島根大学医学部) 長谷川 栄司 (株式会社テクノプロジェクト)
概要	場所を選ばない認知症スクリーニングのため、タブレット型コンピュータにて動作する認知検査バッテリーとトレーニングシステムを開発し、その妥当性を検証する。得られた検査情報は地域の主要施設に設置する無線 LAN を利用して、他のデータと一元的に集約されるように連携をはかる。集約されたデータは本人へのフィードバックに留まらず、大学病院・地域基幹病院・かかりつけ医・行政が利活用できるように包括的システムを構築する。
研究期間	2年

課題名	3D 映像と GIS を融合した洪水時における安全な避難路の見える化ツールの研究開発
研究代表者	山本 晴彦（山口大学農学部）
研究分担者	岩谷 潔（山口大学農学部） 吉越 恆（山口大学農学部） 伊藤 重稔 （菱洋インテリジェンス株式会社 西日本事業部山口支店） 弘中 淳一 （菱洋インテリジェンス株式会社 西日本事業部山口支店）
概要	本研究開発では、厚狭地区内の総延長 60km の街区で浸水深調査により高密度 GIS マップを作成すると共に、360° 全方位カメラ搭載車両を走行して高精細な 3D 映像を取得する。3D 映像と GIS マップを融合させ、雨量・浸水モニタリングシステムのリアルタイム運用と開発ツールへのデータ連動により、洪水時における安全な避難路の見える化ツールの研究開発を行い、スマートフォンにより「誰もが・どこでも・いつでも・簡単」に利用が可能とする。地元説明会での開発ツールの提案により、人的・物的被害の回避・減災へ大きく貢献する。
研究期間	2 年

2 応募件数と採択件数

プログラム名	中 国		全 国	
	応募件数	採択件数	応募件数	採択件数
ICTイノベーション創出型研究開発	3 件	0 件	1 1 2 件	1 4 件
若手 ICT 研究者育成型研究開発	1 件	0 件	4 9 件	1 1 件
地域 ICT 振興型研究開発	9 件	3 件	9 1 件	2 6 件
合 計	1 3 件	3 件	2 5 2 件	5 1 件